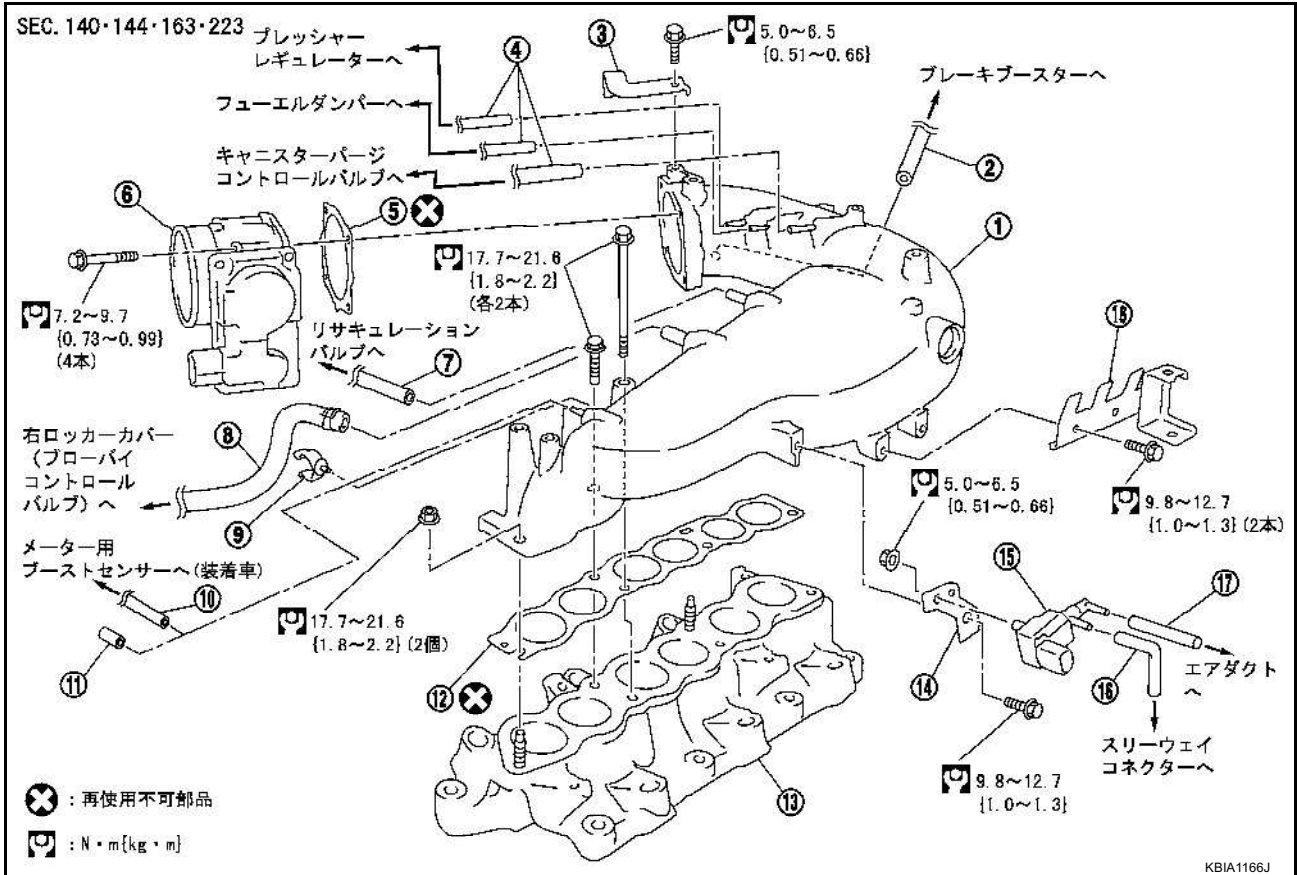


インテークマニホールドコレクター (VQ25DET)

PFP:14010

取り外し、取り付け

JBS00EIF

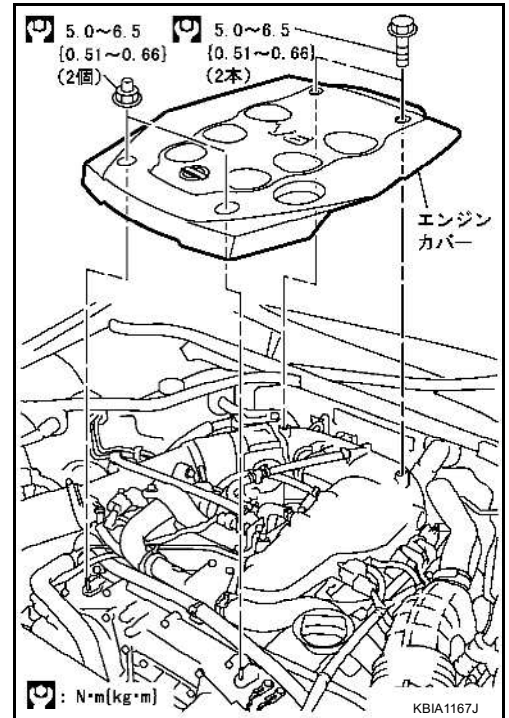


- | | | |
|---------------------|--------------|--------------------|
| 1. インテークマニホールドコレクター | 2. バキュームホース | 3. ブラケット |
| 4. バキュームホース | 5. ガasket | 6. 電子制御スロットル |
| 7. バキュームホース | 8. ブローバイホース | 9. ホースクランプ |
| 10. バキュームホース | 11. プラグ | 12. ガasket |
| 13. インテークマニホールド | 14. ブラケット | 15. 過給圧コントロールソレノイド |
| 16. バキュームホース | 17. バキュームホース | 18. コネクターブラケット |

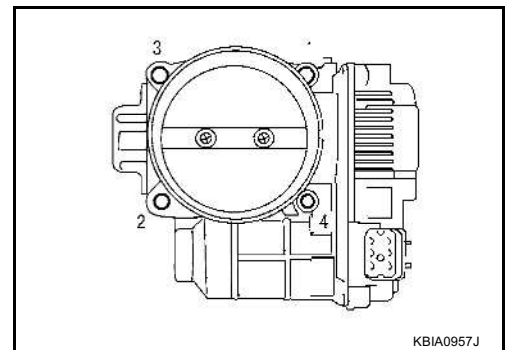
インテークマニホールドコレクター (VQ25DET)

取り外し

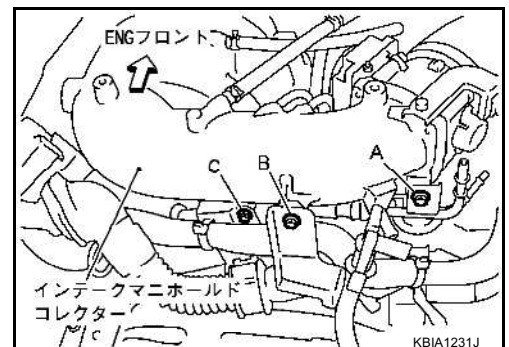
1. エンジンカバーを取り外す。
2. エアインレットパイプ、エアホース（電子制御スロットル入り口側）及びエアパイプ（リサキュレーション経路中間部）を取り外す。[「インタークーラー \(VQ25DET\)」\(EM-14 ページ\)](#)を参照する。
3. フューエルフィードホースを電子制御スロットル横のクランプから外す。



4. 必要に応じて電子制御スロットルを取り外す。
 - 図と逆の番号順に取付ボルトを緩めて取り外す。
- 注意:**
- 衝撃を与えないよう取り扱うこと。
 - 分解、調整は行わないこと。

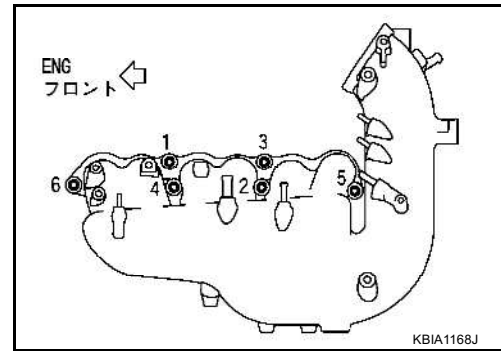


5. インテークマニホールドコレクター後面でフューエルチューブ取付ボルト（図の A）、A/T フルードチャージングパイプ取付ボルト（図の B）、エンジンルームハーネスクランプ取付ボルト（図の C）を外す。
6. インテークマニホールドコレクターからバキュームホース、ハーネスコネクター類を外す。



インテークマニホールドコレクター (VQ25DET)

7. 図と逆の番号順に取付ボルト、ナットを緩めて、インテークマニホールドコレクターを取り外す。

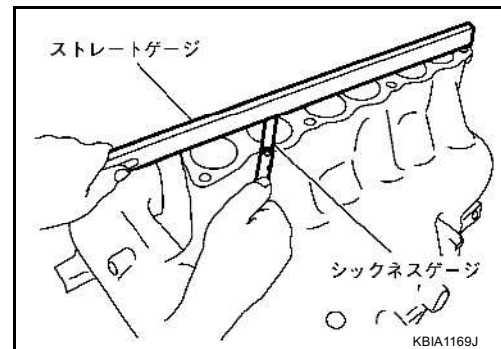


取り外し後の点検

取付面のひずみ

- ストレートゲージとシクネスゲージまたは定盤とシクネスゲージを使用して、インテークマニホールドコレクター（アッパー）（ロア）各取付面のひずみを点検する。

限度値 : 0.1mm



取り付け

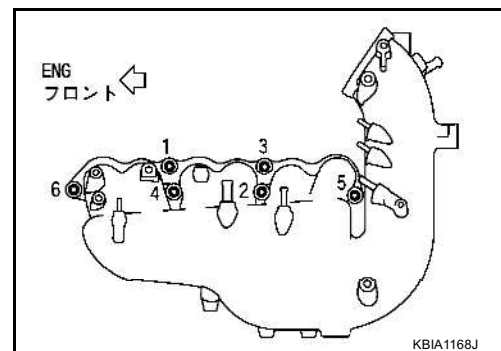
以下に注意して取り外しと逆の手順で取り付ける。

インテークマニホールドコレクター取り付け

- スタッドボルトが抜けた場合は以下のトルクで取り付ける。

締付トルク : 9.8 ~ 11.8N・m [1.0 ~ 1.2kg・m]

- 図の番号順に取付ボルト、ナットを締め付ける。



電子制御スロットル取り付け

- ガスケットは取付確認用突起3箇所が上以外を向くよう取り付ける。
- 図の番号順に取付ボルトを締め付ける。
- ハーネスコネクタを外した場合は、修復後、スロットル全閉位置学習を行う。[「スロットル全閉位置学習及び急速TAS学習」\(EC-191ページ\)](#)を参照する。
- 電子制御スロットルを交換した場合は、修復後、急速TAS学習及びスロットル全閉位置学習を行うこと。[「スロットル全閉位置学習及び急速TAS学習」\(EC-191ページ\)](#)を参照する。

